# Document made available under the Patent Cooperation Treaty (PCT)

International application number: PCT/IB05/001000

International filing date: 14 April 2005 (14.04.2005)

Document type: Certified copy of priority document

Document details: Country/Office: US

Number: 60/562,559

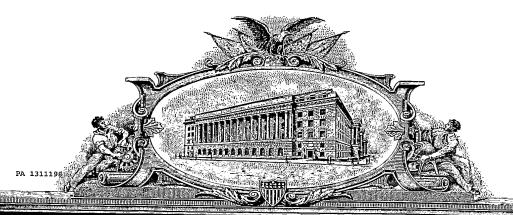
Filing date: 16 April 2004 (16.04.2004)

Date of receipt at the International Bureau: 08 August 2005 (08.08.2005)

Remark: Priority document submitted or transmitted to the International Bureau in

compliance with Rule 17.1(a) or (b)





## ANTER OFFICE CENTRAL CONTRACTOR C

TO ALL TO WHOM THESE: PRESENTS: SHALL COME; UNITED STATES DEPARTMENT OF COMMERCE

**United States Patent and Trademark Office** 

**April 25, 2005** 

THIS IS TO CERTIFY THAT ANNEXED HERETO IS A TRUE COPY FROM THE RECORDS OF THE UNITED STATES PATENT AND TRADEMARK OFFICE OF THOSE PAPERS OF THE BELOW IDENTIFIED PATENT APPLICATION THAT MET THE REQUIREMENTS TO BE GRANTED A FILING DATE UNDER 35 USC 111.

APPLICATION NUMBER: 60/562,559

FILING DATE: April 16, 2004

By Authority of the

COMMISSIONER OF PATENTS AND TRADEMARKS

E. BORNETT

**Certifying Officer** 

#### PROVISIONAL PATENT APPLICATION

ATTORNEY DOCKET NO.: 119473

DATE: April 16, 2004

OLIFF & BERRIDGE, PLC P.O. Box 19928 7 Alexandria, Virginia 22320 Telephone: (703) 836-6400 Facsimile: (703) 836-2787

#### MAIL STOP PROVISIONAL PATENT APPLICATION

PROVISIONAL PATENT APPLICATION **RULE §1.53(c)** 

Customer Number: 25944

Commissioner for Patents P.O. Box 1450

Alexandria, VA 22313-1450

Sir:

Transmitted herewith for filing under 37 CFR §1.53(c) is the provisional patent application of

FIRST INVENTOR:	Masaaki SASAKI
RESIDENCE:	Koto-Ku, Japan
	(City and Either State or Foreign Country)
SECOND INVENTOR:	
RESIDENCE:	
Tabibili (Ci.	(City and Either State or Foreign Country)
THIRD INVENTOR:	
RESIDENCE:	•
REGIDER VOE.	(City and Either State or Foreign Country)
FOR (TITLE):	LARGE CONTAINER SUCH AS 64 OZ. VOLUME HAVING A
	RECTANGULAR CROSS-SECTIONAL SHAPE
☐ Formal drawings (Fig	s; sheets) are attached.
	on is assigned to <u>YOSHINO KOGYOSHO CO., LTD</u> .
	ssignment is filed herewith.
	entity status is hereby asserted.
· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·	the amount of \$\sum \$80.00 \times \$160.00 to cover the filing fee is attached.
Except as otherwise r	noted herein, the Commissioner is hereby authorized to charge payment of any
	required under 37 C.F.R. §1.16 or credit any overpayment to Deposit Account
No. 15-0461. Two d	uplicate copies of this sheet are attached.

Respectfully submitted,

James A. Oliff

Registration No. 27,075

Thomas J. Pardini Registration No. 30,411

JAO:TJP/tmw

## OLIFF & BERRIDGE, PLC

ATTORNEYS AT LAW

#### **Application Data Sheet**

#### **Application Information**

**Application Type::** 

**Provisional** 

Subject Matter::

Utility

CD-ROM or CD-R:

None

Title::

LARGE CONTAINER SUCH AS 64 OZ. VOLUME

HAVING A RECTANGULAR CROSS-SECTIONAL

SHAPE

. Attorney Docket Number::

119473

Small Entity::

No

#### **Applicant Information**

Applicant Authority type::

Inventor

**Primary Citizenship Country::** 

Japan

Status::

**Full Capacity** 

Given Name::

Masaaki

Family Name::

SASAKI

City of Residence::

Koto-Ku

Country of Residence::

Japan

### **Correspondence Information**

Correspondence Customer Number::

25944

YOSHINO KOGYOSHO CO., LTD.
2-6, Ojima 3-chome,
Koto-ku
Tokyo
Japan
136-8531

## 主題 64オンス等大型長角ボトルの仮特許出願

【安景】

近年、米国市場に於いて64オンス等大型容器(ボトル)は、物流・店頭での取り扱い・ハンドリング の面で丸型容器より、長角型容器に変わりつつ有る。 長角容器に於いて新たな形状を発明した。

#### 【現在の問題点】

従来技術によれば、口部、上半部と下半部とからなる胴部及び底部でボトルを構成。

①嗣部下半部には、減圧吸収パネルが形成されている。

②闘部上半部には、グリップ部が形成されている。ところで、大型ボトルにおいては、下半部の減 圧吸収パネルだけでは、ボトル内の減圧を吸収することが出来ないことがある。従って、下半部の 減圧吸収パネルで吸収しきれない当該ボトル内減圧を解消する為、該グリップ部には補助減圧吸 収機能を持たせている。

然しながら、グリップ部が減圧吸収機能を有しているので、グリップ部の剛性が下がってしまい、ボ トル内の減圧に対応可能なだけでなく外圧に対しても対応可能となってしまうことから、当該グリッ プ部に永久変形等が発生してしまう可能性があり、永久変形等が生じた場合、結果としてボトル外 観を損ねてしまう可能性が存在している。また、減圧吸収パネルの形成面積が大きくなってしまう (特に、グリップ部内の減圧吸収パネルを形成し、更に上半部に減圧吸収パネルを形成した場合) ので、ボトルのデザインが制約されてしまうという問題点が存在していた。

胴部下半部の減圧吸収機能向上を計り、ボトル全体の削性を高める。

#### 【解決手段-1】

胸部形状

上半部と下半部から構成。

- ① 上半部と下半部間にくびれ状のウェスト部を設けると共にこのウェスト部のボト ル長手方向壁面部位にグリップ部を設ける。但し、当該グリップ部には減圧吸 収機能を有していない。
- ② 下半部にボトル内に発生する全負圧を吸収可能な面積を有する減圧吸収パネ ルを少なくとも1面以上形成する。

#### **<数値限定>**

・ウェスト部

高さ …上半部の約20~40%

深さ …上半部最大径から4~15mm

・ウェスト部内グリップ部・

高さ …上半部の高さの約33%

幅 …上半部の約60~80%

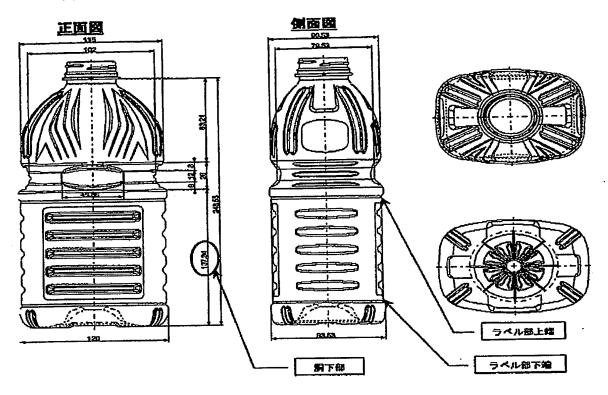
深さ …ウェスト部壁面から約5mm

・減圧吸収パネルの面積比(対胴下部:ウエスト最下端から接地面)

30.6%~48.6% (

・減圧吸収パネルの面積比(対ラベル部)

39.3%~62.4% ・好ましくは、減圧吸収パネル幅方向に対する横りブ部長さ比 85.0%~



上記図においては、ボトルの下半部の正面と背面とに、減圧吸収パネルが形成されており、ボトル の下半部の側面には、減圧吸収パネルが形成されていない。また、上記図においては、ラベルは示さ れていない。

上記図においては、寸法が示されているが、本発明は、これら寸法に限定されない。上記図におい て、ボトル上半部はウェストを含み、ボトル上半部の高さは、111.21mm、ウェストの高さは、28mm、ボト ル下半部の窩さは、137.34mm である。

#### 【実施例】

上記図においては、ボトルの下半部の側面には減圧吸収パネルが示されていないが、この実施例 においては、該側面にも減圧吸収パネルを形成した。

- ▶ 胴下部周囲長 353.8mm
- 137.34mm(107mm:ラベル長) ▶ 関下部高さ
- 48590.9mm<sup>2</sup> > 胴下部面積
- ▶ 64ozボトルで必要な吸収容量:MIN 60ml以上, 好ましくは80ml以上
  - ◆ 正面パネル面積:7440mm²×2面=14880mm²
  - ◆ 側面パネル面積:4368mm<sup>2</sup>×2面=8736mm<sup>2</sup>
- ▶ パネルに対する横リブの割合…復元性の向上

正面 パネル:80mm(幅)×93mm(長)

リプ:75mm(幅)×8mm(長)×5本

- リブ幅方向長さ割合:93.7%(対パネル幅)
- リブ長方向長さ割合:43.0%(対パネル長)
- リブ部面積割合:40、3%(対パネル部)

側面 パネル:53、2mm(幅)×82mm(長)

リブ:50.6mm(幅)×8mm(長)×5本

- リブ幅方向長さ割合:95.1%(対パネル幅)
- リブ長方向長さ割合:48.8%(対パネル長)
- リブ部面積割合:46.4%(対パネル部)

#### 【解决手段-2】

胴部形状

上半部と下半部から構成

- ① 上半部と下半部間に特にくびれ状のウェスト部を設けずに、全周のリブを設ける。但し、減圧吸収機能を持たない。
- ② 下半部にボトル内に発生する全負圧を吸収可能な面積を有する減圧吸収パネルを少なくとも1 面以上形成する。

#### <数値限定>

・上半部と下半部の間にあるリブ部

高さ …上半部の約2~10%

深さ …上半部から2~5mm

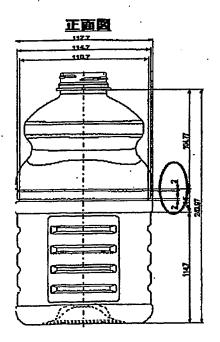
・減圧吸収パネルの面積比(対胴下部:ウエスト最下端から接地面)

23.3%~42.0%

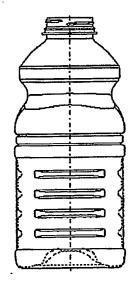
・減圧吸収パネルの面積比(対ラベル部)

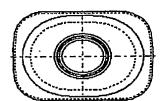
31.3%~56.2%

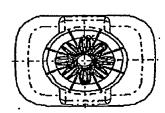
・好ましくは、減圧吸収パネル幅方向に対する横リブ部長さ比 85.0%~











上記図においては、ボトルの下半部の正面と背面とに、減圧吸収パネルが形成されており、ボトルの下半部の側面には、減圧吸収パネルが形成されていない。また、上記図においては、ラベルは示されていない。

上記図においては、寸法が示されているが、本発明は、これら寸法に限定されない。ボトル上半部は、ウェストを含む。上記図において、ボトル下半部の高さは、127.2mm である。ウェスト部内の上端及び下端には、幅 2mm の凹溝が形成されている。

#### 【実施例】

上記図においては、ボトルの下半部の側面には減圧吸収パネルが示されていないが、この実施例においては、該側面にも減圧吸収パネルを形成した。

- > 胴下部周囲長:365.7mm
- ▶ 胴下部高さ:127.2mm (95mm:ラベル長)
- > 胴下部面積:46517.0mm²(ラベル部面積:34741.5mm²)
- > 64ozボトルで必要な吸収容量:MIN 60ml以上, 好ましくは80ml以上
  - ◆ 正面パネル面積:5429mm²×2面=10858mm²
  - ◆ 側面パネル面積:4331mm<sup>2</sup>×2面=8662mm<sup>2</sup>
- ➤ パネルに対する横リブの割合…復元性の向上

正面 パネル:61mm(幅)×89mm(長)

リブ:56mm(幅)×8mm(長)×4本

- リブ幅方向長さ割合:91.8%(対バネル幅)
- リブ長方向長さ割合:36.0%(対パネル長)
- リブ部面積割合:33.0%(対パネル部)

側面 パネル:61.0mm(幅)×71mm(長)

リブ:59,8mm(幅)×8mm(長)×4本

- リブ幅方向長さ割合:98.0%(対パネル幅)
- リブ長方向長さ割合:45.1%(対バネル長)
- リブ部面積割合:44,2%(対パネル部)

#### 【得られる効果】

- 1. ウェスト部に減圧吸収機能を有するグリップ部を設けずに上半部と下半部の間に高さ・深さを規定した全周リプを設ける事で、ボトル剛性を得る。
- 2. 減圧吸収パネル面積を広ぐする事で、胴下部でボトル内に発生する全負圧の減圧吸収をさせ、 グリップ部や胴部上半部に影響を及ぼさずボトル剛性を高めることが可能となる。
- 3. 減圧吸収パネル内に形成した横リブにより、ボトルの復元性が向上し、永久変形等の発生を抑止する。